

教育班便り

1月号②

- 重点1 豊かな心と健やかな体の育成
- 重点2 確かな学力の育成
- 重点3 家庭・地域と連携・協働した
創意ある学校づくりの推進

1月号②では、管内小・中学校5年経験者研修と第2回管内指導主事・学力向上指導員研修会、初任者研修・中堅教諭等資質向上研修について御紹介いたします。

管内小・中学校5年経験者研修 10月31日(火)



授業参観



研究協議



講話

本研修では、小・中学校の特別の教科 道徳の授業参観を行いました。午前中は南三陸町立歌津中学校で、上長根恵美先生の第1学年の授業を参観しました。タブレット端末に自分の考えを打ち込んで友達と共有するなどICTを活用した授業でした。また、熊谷岳哉校長先生から「小・中学校学びの連携について」の具体的取組を交えた講話もいただきました。

午後は伊里前小学校へ移動し、小山千賀子校長先生から「これからの先生方に期待すること」として震災を通して学んだことを伝える大切さについての講話をいただきました。授業参観は近江なな子先生の第3学年の授業で、「よい友達」と「なかよし」との違いを通して「よい友達になる」ことについて意見交換をしながら一生懸命考える子どもの姿がとても印象的でした。各授業における研究協議では、参観された先生方が自分のこれまでの授業づくりを振り返りながら、お互いに意見交換を通し、今後の授業に生かしたいところを見つけて紹介する様子が見られました。

第2回管内指導主事・学力向上指導員研修会 12月4日(月)



全体会



演習 学校訪問を振り返って

今年度、研修会や学校訪問で御協力いただいた、気仙沼市教育委員会及び南三陸町教育委員会の指導主事と、学力向上指導員の12名の先生方が参加しました。「指導主事学校訪問概況報告」の後に「私たちが目指す授業とは」をテーマに、特に幼児期の「学びの土台づくり」と、「道徳科の授業づくり」について改めて確認する時間を設けました。また、今年度の学校訪問を振り返っての意見交換の時間を十分確保したことで、よりよい助言に向けた教材研究や伝え方等について熱心に話し合いが行われました。来年度の訪問では、ぜひ御意見を参考にさせていただきます。

中堅教諭等資質向上研修・初任者研修（1年目）合同開催 小学校・幼稚園対象 11月7日（火）



中堅教諭等資質向上研修・初任者研修（1年目）合同開催 中学校対象 11月14日（火）



小学校・幼稚園対象の研修は、気仙沼市立松岩小学校を会場に開催しました。松岩小学校の佐々木裕作校長先生より「励ましの言葉」をいただいた後、鈴木渚先生の第3学年国語科の授業を参観しました。研究協議では、「単元の学習の見通しを持たせる学習計画表の活用や子供がじっくり考える場の設定について大変参考になった」という発表がありました。午後には、南三陸町立伊里前小学校の近江なな子先生による道徳科の授業についての「講義・演習」、初任者と中堅教諭合同による「授業づくりについての情報交換」を行いました。

中学校対象の研修は、南三陸町立歌津中学校を会場に開催しました。歌津中学校の熊谷岳哉校長先生より「励ましの言葉」をいただいた後、工藤孝幸先生の第2学年理科の授業を参観しました。研究協議では、「ICTの効果的な活用や個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る授業展開について大変参考になった」という意見が多くありました。午後には、気仙沼市立気仙沼中学校の鳳京邦彦先生による道徳科の授業についての「講義・演習」「授業づくりについての情報交換」を行いました。

初任者からは、中堅の先生方との合同研修について、「中堅の先生方の授業を見る視点に驚いた」「日頃の悩みを聞いてもらい、子供との関わり方について糸口が見えた」「失敗を恐れず挑戦しようと思った」などの感想が寄せられました。また、中堅の先生からも「初任の先生方にアドバイスすることは、自分自身の実践を振り返る貴重な研修となった」との振り返りがありました。

初任者は、先輩教員の真摯に学ぶ姿を目の当たりにし、10年後の自分の姿をイメージすることができました。また、中堅の先生方にとっては、ミドルリーダーとしての自覚をより一層深めることのできた研修となりました。

研修を実施するにあたり、会場を提供していただきました各小・中学校の校長先生をはじめ、教職員の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。